



# 園長だより

桜の花びらが舞う中、ご入園、ご進級おめでとうございます。

本年も、新渡戸稲造先生の教え「親心」を持って、そして「親心」に立って子ども達を大切にお育てしたいと教職員一同、チームワークで頑張っています。また、本園が保護者の皆様にとりましても「楽しく」、そして送り迎えの際には「和み」「癒される」場であってほしいと願っています。保護者の皆様が、入園、進級当初に思うのはきっと、「園の様子を知りたい!」という事ですね。そして「1日でも早く園で我が子と遊びたい」「できれば、同じような立場の親御さんと交流の機会を持ちたい」など、それぞれのお立場で願っている事と思います。

私は、保護者の皆様が本園で、お子様の成長や発達を実感できることと同時に、「共育」を体験できる場であってほしいと願っています。

本年度は、昨年にも増し担任が、保護者の皆様と連携を密にとりながら、「共育」できればと

考えています。「共に育てる。共に育ちあう。」

早朝や14時以降の長時間保育をご利用の保護者の皆様とは、早朝担任や長時間担任が、クラスエントランスで、お子様と保護者様と一緒に「おはようございます」「さようなら」のご挨拶をすることとなりました。その際に、登園から降園のご様子を細やかにお伝えをしております。また、9時～14時の保育をご利用の保護者の皆様とは、担任等が従来通り玄関前でのご挨拶を行い、更にお話をしたいこと等がございましたら、担任に詳しくご様子等を聞いていただき「共育」のきっかけを作っていましたらと思います。

付け加え、本年度よりクラス懇談会を年度当初に行いまして保護者様同士、担任の先生との交流会（顔合わせ会）を計画しております。もちろんそれは、お母様だけではなくお父様にも積極的に参加をしていただきたくお待ちしております。親御さんと先生が子どもを「\*\*ちゃんなら大丈夫。」と信じる。子どもと先生が「おとうさんなら、おかあさんなら大丈夫。」と信じる。親御さんと子どもが先生を「\*\*先生なら大丈夫。」と信じる。

その「信じ合う」繋がりの中、ポジティブな空気感の中で、子ども達が生き生きと、

のびやかに成長できるよう、1年間よろしく願いいたします。

